

工業プラントの安全性

新しく開発した製品に限らず、何十年も製造してきた製品であっても、製造工程中の事故が多く報告されています。またそのような事故は、火薬などの危険な物質に限らず、医薬品や食品などの、およそ事故とは無縁と考えられる製品においても報告されています。製品や製造工程の十分な検証を行うことで、危険性を可能な限りゼロに近づけることが必要です。

！過去に学ぶ！

どんな事故？

1980年5月 @日本
薬品製造工場で爆発事故発生
死者2名、負傷者13名

原因

事故後の調査で、
医薬品中間体の爆発性が
かなり高いことが分かった。

教訓

事故が起きる前に、
不安定物質の危険性評価を
実施し、対策をすべき。

試験のご提案

-
- 引火点、発火点、燃焼点
- 粉塵爆発(下限界,最小着火etc)
- 弾道臼砲試験、ARC
- 大規模試験場でのカスタム試験等

こんなこともできます！

-
- 事故調査
- 異常状態の再現性確認 等

